



# 大津中だより

郵便番号 239-0808 横須賀市大津町5-2-1  
Tel (046) 823-1032 Fax (046) 824-9429  
E-mail : admini@ootsu-j.yknet.ed.jp

## 【令和4年度 学校教育目標】

感性豊かに 学びを深め 未来を拓く  
～今日を生き よりよい社会を創るために～  
『向上心』 『必要性』 『当たり前』  
発行者 校長 星野洋司



## 『目指したのは、いつ？』

## そして、本気の目標へ！』

5月30日(月)から2～4週間、学校の先生を目指している教育実習生5名が、みなさんと一緒に学んでいます。教員免許取得のためには、この教育実習は必ず実施しなければならないものです。(当然、大津中の先生方も全員が経験済です)この実習期間は、大学では学ぶことができない「初の実践学習」となるため、緊張感もあり思い通りにいかないことが多くあると思いますが、貴重な経験となるため、ぜひ頑張ってください。

しかしこの教育実習期間は、「アッ！」と言う間に1日が終わり、気がつくと「あと半分しかない」そして「もう終わってしまう」と、学生の時間とは全く違うペースで進んでいくため、1日1日の時間を大切にして欲しいと思っています。(「もっと〇〇すれば良かった」と思っても、次のチャンスはなかなかないので、その瞬間を逃さないよう、しっかり準備をして欲しいと思っています。)

教育実習を終えたとき、本気で「教師になりたい！」と思えるような時間であって欲しいと思っています。そう思えるためには、生徒のみなさんの力も必要となります。私自身も当時、3年生の担任と全クラスの授業を行いました。本当に多くの生徒からたくさん声をかけてもらい、学校のことをたくさん教えてもらうなど、助けられたことを今でも覚えています。「自分の人生に大きな影響を与えてくれた貴重な時間」が教育実習でした。ぜひ、何か「大きな宝物」を感じることができたらと思っています。それを残せるのは、生徒のみなさんの力です。すでに1週間が過ぎてしまいました。残り少ない時間となりますが、みなさんからの声かけをよろしくお願ひします。

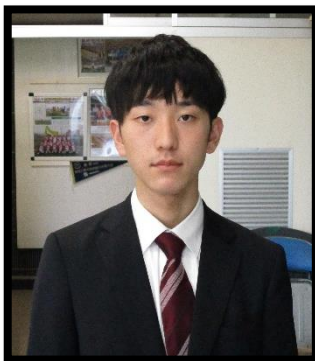
## 【教育実習生の紹介】

### ①教師を目指した理由 ②教師になりたいと思った時期 ③大津中の生徒へ一言



#### 木村 萌花(きむら もえか) 社会科 担任：1年1組

- ①：大学生になり、塾の講師として働かせていただいている中で、「教えること」そして「生徒と接している」ことの楽しさを知り、自分の気持ち(教師になりたい気持ち)に気づいたのがきっかけです。
- ②：大学1年生の夏に塾の講師をはじめた時期です。
- ③：明るさと素直さがあれば、それなりに楽しく生きていけます。明るく素直に全力で学校生活を楽しんでください。



#### 佐藤 康太(さとう こうた) 音楽科 担任：2年3組

- ①：高校時代の先生が厳しくもあり、しっかり考えるような指導をしていただいたことがきっかけとなり、教師への憧れを抱きました。
- ②：大学1年生のときに教師を目指そうと思いました。
- ③：学びたいこと、やりたいことがハッキリするのは、とても難しいことだと思います。だからこそ、学校の勉強・部活動など様々なことに一生懸命に取り組み頑張ります。



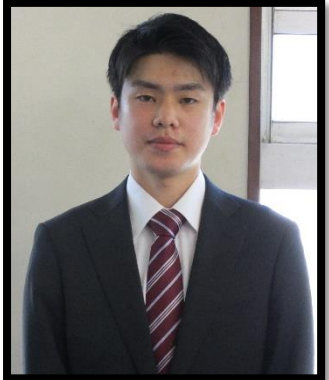
### 西村 悠吾(にしむら ゆうご) 保健体育科 担任：2年1組

- ①：中学生のときに担任の先生・恩師に憧れ、恩師のような生徒一人ひとりに全力で向き合い、信頼される教員になりたいと思ったことが大きなきっかけです。
- ②：高校時代に将来について考えた際、警察官や看護師等も考えましたが、中学時代に憧れた恩師のようになりたいと思いが強くなり志しました。
- ③：一度しかない中学生生活を悔いのないように、勉強も部活動も遊びも全力で楽しんでください。



### 坂 唯凧(ばん ゆいな) 英語科 担任1年3組

- ①：元々、子どもと関わることが好きで、学校が大好きだったことで、教師になりたいと考えました。また、一番辛いと感じていたときに支えてくれたのが先生方だったので、私も人の支えになれる仕事がしたい。という思いを持ちました。
  - ②：中学時代の頃、生徒と楽しそうに授業をしている先生に憧れました。
  - ③：辛いことがあり学校が嫌だった時期もありましたが、「今では一番楽しかったのは中学の3年間」と胸を張って言うことができるほど、私は充実した中学校生活を送ることができました。
- みなさんにも1日1日を大切に、悔いのない中学校生活を過ごして欲しいと思っています。今を全力で楽しめば、良い結果に繋がると思います。



### 小野田 慶吾(おのだ けいご) 保健体育科 担任：3年4組

- ①：中学・高校時代の部活動の先生に憧れを持ったことがきっかけになりました。中学生のころ、部活動や学校生活で親身に接していただき、心身ともに成長することができました。そんな先生になりたいと思い、教師を目指しました。
- ②：中学・高校と部活動を続けてきた中で、やはり中学校の先生の偉大さに気づき、教師への思いを決意しました。
- ③：学業と部活動の両立を目指し、全力で頑張ることが大切です。3週間の短い時間ですが、よろしくお願いします。

## 【大津中 小さな わくわく NO.10】 黒板がとても綺麗！ 授業にもプラスな影響が!!

先日、授業を見に全クラスを回っていると、2年1組の黒板の様子が気になりました。その時は3時間目の授業だったのですが、黒板がとても綺麗で「気持ちが良い」と感じました。担任の松原先生にこの話をすると、「係の生徒が毎回、丁寧にしっかり綺麗にしてくれています。とても助かっています。」と、嬉しそうに話してくれました。

大津中では、「5分前入室・2分前着席・1分前私語なし」と授業開始準備(気持ち作り)を取り組んでいますが、加えて環境を整えることも良いことだと思います。黒板は、授業中全員の視野に必ず入る場所です。綺麗な状態でスタートすることで、何かプラスの影響があると信じています。できれば「綺麗な状態で、気持ちの良いあいさつから授業をはじめることがベスト」だと感じています。これからも、ぜひ継続してください。

<PS> 2年1組のみなさん、当たり前のように感じますが、これは当たり前ではなく、「感謝」を忘れないでください。

